

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	研究ゼミナールA（Seminar of Study A）		
ナンバリングコード	L31204	大分類 / 難易度 科目分野	建築学科 専門科目 / 応用レベル 研究・資格・インターンシップ
単位数	2	配当学年 / 開講期	3 年 / 前期
必修・選択区分	選択		
	※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	L120407	クラス名	濱永研究室
担当教員名	濱永 康仁		
履修上の注意、 履修条件	出席は毎回確認します。遅刻は認めず欠席扱いとします。欠席時の講義資料は配布しません。認定出席の対応はしません。講義には万全の準備をして臨むこと。作業を行う場合もあるので準備を怠らないこと。同じ研究室の卒論生の実験や研究を補助することもあります。		
教科書	ありません。		
参考文献及び指定図書	ありません。		
関連科目	卒業研究。研究ゼミナールB		

○基本情報		
授業の目的	卒業研究のための準備の学修をします。 研究とは、社会問題に気付き、その解決方法を模索し、提案することにあります。 解決方法を提案するために様々な実験を行い、データを集め、分析します。 その結果をまとめ、論文とし、その成果を発表します。 本講義では、建築学科のディプロマポリシーにおいて表記されている、建築に関わる技術者として必要な基礎知識のうち、建築学、土木工学に通じる研究に関する基礎的な知識を修得することを目的としています。	
	演習の形式で、受講生がグループで文献を読んだり、論文を理解し評価を試みたりします。 また、必要なデータを収集するために実験や作業を行うことがあります。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「反転授業」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	①学修に参加する熱意をもつ。		10点	15点
【知識・理解】	②文献調査の力をつける。		10点	15点
【技能・表現・コミュニケーション】	③文献調査の結果を発表する。		10点	15点
【思考・判断・創造】	④聞く人に理解させるように、発表原稿を作成する。		10点	15点
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
文献調査、実験、資料作成、すべてにおいて提出物および発表を行います。 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。				

○その他

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科目名	研究ゼミナールA（Seminar of Study A）	授業コード	L120407
		担当教員	濱永 康仁		
学修内容					
1. 授業について					
授業の目的, 内容, 進め方を説明する。					
予習		講義資料			約2時間
復習		配布資料			約2時間
2. 実験テーマについて					
本研究分野の現状について説明する。					
予習		講義資料			約2時間
復習		配布資料			約2時間
3. 文献調査					
同分野の研究論文の調査結果と内容を報告する。					
学生が調べた文献について、学生自身で発表し、その内容について討議する。					
予習		文献調査			約3時間
復習		発表資料修正			約1時間
4. 文献調査					
同分野の研究論文の調査結果と内容を報告する。					
学生が調べた文献について、学生自身で発表し、その内容について討議する。					
予習		文献調査			約3時間
復習		発表内容の修正			約1時間
5. 文献調査					
同分野の研究論文の調査結果と内容を報告する。					
学生が調べた文献について、学生自身で発表し、その内容について討議する。					
予習		文献調査			約3時間
復習		発表資料修正			約1時間
6. 文献調査					
同分野の研究論文の調査結果と内容を報告する。					
学生が調べた文献について、学生自身で発表し、その内容について討議する。					
予習		文献調査			約3時間
復習		発表資料修正			約1時間
7. 文献調査					
同分野の研究論文の調査結果と内容を報告する。					
学生が調べた文献について、学生自身で発表し、その内容について討議する。					
予習		文献調査			約3時間
復習		発表資料修正			約1時間
8. 文献調査					
同分野の研究論文の調査結果と内容を報告する。					
学生が調べた文献について、学生自身で発表し、その内容について討議する。					
予習		文献調査			約3時間
復習		発表資料修正			約1時間

○授業計画	科 目 名	研究ゼミナールA（Seminar of Study A）	授業コード	L120407
	担当教員	濱永 康仁		
学修内容				
9. 文献調査				
同分野の研究論文の調査結果と内容を報告する。 学生が調べた文献について、学生自身で発表し、その内容について討議する。				
予習	文献調査			約3時間
復習	発表内容の修正			約1時間
10. 実験				
実験の準備状況や問題点について議論する。				
予習	実験準備			約2時間
復習	実験結果整理			約2時間
11. 実験				
実験の準備状況や問題点について議論する。				
予習	実験準備			約2時間
復習	実験結果整理			約2時間
12. 実験				
実験の準備状況や問題点について議論する。				
予習	実験準備			約2時間
復習	実験結果整理			約2時間
13. 実験				
実験の準備状況や問題点について議論する。				
予習	実験準備			約2時間
復習	実験結果整理			約2時間
14. 予備実験				
どのような予備実験が必要か検討する。				
予習	実験準備			約2時間
復習	実験結果整理			約2時間
15. 予備実験				
どのような予備実験が必要か検討する。				
予習	実験準備			約2時間
復習	実験結果整理			約2時間
16. 総括				
全15回の講義の総括を行う。				
予習				
復習				